

平成24年行政事業レビューシート

(環境省)

事業名	福島におけるゲノム解析による放射線遺伝影響調査 (福島ゲノム調査)		担当部局庁	環境省		作成責任者	
事業開始・ 終了(予定)年度	平成25年度		担当課室			環境省大臣官房付 桐生 康生	
会計区分	エネルギー特別会計		施策名				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	特別会計に関する法律第85条第6項 (今後施行予定)		関係する計画、 通知等	原子力被災者等の健康不安対策に関するアクションプラン			
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	これまでの科学的知見からは、今回の福島第一原発事故に伴う放射線被ばくについては、一般の国民に健康影響が生じるとは考えにくいと評価されているが、いまだ明らかになっていない低線量放射線の健康影響があるのではないかと国民の不安が払拭されていない。この不安に究極的に応えるためには、症状として発現する影響だけでなく、遺伝子レベルでの影響の状況を明らかにすることが必要である。このため、ゲノム解析(すべての遺伝子の塩基配列の解析)により放射線被ばくの影響を遺伝学的に明らかにし、福島県で安心して子どもを産み育てることができる環境の実現に資することを旨とする。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	福島県内において、年間100組、5年間で500組の父母子(1500人)に協力を依頼し、成人血液及び児の臍帯血を採取して、最新のシーケンサーにより、高精度のゲノム解析を行う。また、可能な範囲で、祖父母にも協力を依頼し、三世代にわたるゲノムデータを収集し、これらのゲノムデータをデータベース化し、スーパーコンピュータによる情報処理を行って、遺伝子レベルでの変異(塩基置換、挿入、欠失)の状況を明らかにすることで、特に福島県での安全・安心な生活に資することを旨とする。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算					1,192
		補正予算					
		繰越し等					
		計					
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	いまだ明らかになっていない低線量放射線の健康影響があるのではないかと国民の不安に究極的に応えるためであり、数値で評価することは困難である。	成果実績					
	達成度	%					
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	ゲノム解析数	活動実績 (当初見込み)			()	()	()
単位当たり コスト	(円/)	算出根拠					
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	委託費	—	1,192	25年度新規事業。日本再生戦略に関する「重点要求」792百万円【P】			
計		1,192					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的 状況・予算 の		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>成果目標を明確にし、ゲノム解析に関する既存の成果なども活用しつつ、適切に事業を進めること。また、国民のニーズも踏まえながら、必要に応じて、事業内容をチェックすること。更に、当該事業の目的が適切に実施されることを前提に、一般競争入札、公募等を徹底しながらも、緊急性、適時性にも十分配慮し、効果的・効率的な事業とすること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					